

第61回日本寄生虫学会南日本支部大会
第58回日本衛生動物学会南日本支部大会
合同大会

プログラム

2008

会期:平成20年11月1日(土)・2日(日)

会場:沖縄産業支援センター 1F ホール (101号室、102号室)

大会長:琉球大学医学部保健学科 教授 當間孝子

大会事務局:琉球大学医学部保健学科国際環境保健学

〒903-0215 沖縄県西原町上原 207 番地

TEL : 098-895-1280

FAX : 098-895-1432(共用)

E-mail: ttoma@med.u-ryukyu.ac.jp

ご案内

受付:

11月1日(土) 沖縄産業支援センター1F ホール内にて受付(12時より)を行います。

会費:参加費 3,000円(学生無料)、懇親会費 3,000円(学生2,000円)

参加費・懇親会費は郵便振替用紙にて事前に振込みをお願いします。

一般講演:

- すべて口頭発表といたします。発表7分(予鈴6分, 終鈴7分)、質疑応答3分の合計 10 分を予定しています。
- PowerPoint を用いた液晶プロジェクターによる発表のみとします。
- 講演内容は 10 月15日(月)まで(必着)に大会事務局に PowerPoint で作成したファイル(10MB以下)を CD-R メディアに保存して郵送ください。尚、OS は Windows に限らせて頂きます。氏名、所属、Windows Version を必ず明記下さい。
- あて先:〒903-0215 沖縄県西原町上原 207 番地 琉球大学医学部保健学科 當間孝子宛 (南日本支部大会事務局)

学会誌掲載用抄録:

「衛生動物」発表者は別に学会誌掲載用抄録が必要です。抄録のフォームは日本衛生動物学会ホームページ http://www.jsmez.gr.jp/abstract_dl.html から書式をダウンロードして、抄録を作成してください。「抄録」は大会当日、受付に提出してください。

日本寄生虫学会南日本支部評議委員会・日本衛生動物学会南日本支部運営委員会:

沖縄産業支援センター1F ホール(102号室)で12時30分よりおこないます。委員会での昼食は事務局で用意いたします。

特別講演1:

「沖縄県における寄生虫症一百年の変遷」元沖縄県衛生環境研究所 安里龍二 先生

特別講演2:

「沖縄県におけるウリミバエの根絶防除とその後の問題」 沖縄県農業研究センター
松山 隆志 先生

懇親会:

大会1日目(11月1日土曜日)終了後、学会場内1F レストラン浜屋で行います。皆様のご参加をお願いいたします。

その他:

クローク、休憩所は1Fホール内(102号室)に用意いたしますが、使用開始が11月1日の午後2時以降になります。なお館内は禁煙となっております。ご協力のほどお願い申し上げます。

会場までのアクセス:

那覇空港からタクシーで5分(料金約650円)。モノレールは那覇空港駅から約5分の小禄駅下車、小禄駅から徒歩約15分。バスは那覇バスターミナル向かい国税庁舎前の

旭橋バス停から89番糸満線で約10分金城バス停下車、金城バス停から徒歩3分。

第61回日本寄生虫学会南日本支部大会
第58回日本衛生動物学会南日本支部大会
合同大会
日程

第1日目 11月 1日(土)	第2日目 11月 2日(日)
12:30 ~ 13:50 評議委員会/運営委員会	9:30 ~ 10:10 一般講演(4題:寄生4・5・6・7)
13:50 ~ 13:55 休憩	10:10 ~ 10:20 休憩
13:55 ~ 14:00 開会挨拶	10:20 ~ 11:10 一般講演(2題:衛動6・7) (3題:寄生8・9・10)
14:00 ~ 14:50 一般講演(2題:衛動1・2) (3題:寄生1・2・3)	11:10 ~ 11:20 休憩
14:50 ~ 15:05 休憩	11:20 ~ 11:55 総会
15:05 ~ 15:35 一般講演(3題:衛動3・4・5)	11:55 ~ 12:00 閉会挨拶
15:35 ~ 15:50 休憩	
15:50 ~ 16:40 特別講演 1	
16:50 ~ 17:40 特別講演 2	
18:00 ~ 懇親会:1F レストラン浜屋	

第1日目： 11月 1日(土)

評議委員会 / 運営委員会
一般講演(衛動:5題、寄生:3題)
特別講演:2題

12:30 ~ 13:50 評議委員会 / 運営委員会

13:55 ~ 14:00 開会挨拶

14:00 ~ 14:20 座長： 野田 伸一(鹿児島大・多島圏研究センター)

衛動1

フィリピン国サマル島で採集されたブユ属の新種および新記録種について

- 高岡宏行、大塚 靖
(大分大学医学部感染予防医学講座)

衛動2

大分県におけるブユ成虫のフィラリア幼虫自然感染:第3期幼虫の鑑別

- 福田昌子^{1,2}、青木千春²、高岡宏行^{1,2}
(¹大分大学総合科学研究支援センター、²医学部感染予防医学講座)

14:20 ~ 14:50 座長： 三森 龍之 (熊本大・病原体検査学)

寄生1

宮崎県産サワガニから得た肺吸虫の種類

- 波部重久¹、Pham Ngoc Doanh²、堀井洋一郎²
(¹福岡大学 医学部 微生物・免疫学、²宮崎大学 農学部 獣医寄生虫病学)

寄生2

鹿児島県奄美群島加計呂麻島における糞線虫調査

- 松尾敏明¹、伊藤 誠²、木村英作²、安里龍二³
(¹加計呂麻徳洲会診療所、²愛知医科大学寄生虫学、³元沖縄県衛生環境研究所)

寄生3

当講座における1993年以降の検査依頼の概況

- 米田 豊、原 樹、平田瑞城、高尾善則、福間利英
(久留米大学医学部寄生虫学講座)

14:50 ~ 15:05 休憩

15:05 ~ 15:35 座長：大塚 靖（大分大・医・感染予防医学）

衛動3

ベトナム全土における古タイヤに発生する蚊類の生態調査(3) ネットアイシマカのピレスロイド抵抗性に関する要因解析と *kdr* 遺伝子頻度の解析(予報)

○ 川田 均¹・比嘉由紀子¹・Nguyen Thi Yen²・Tran Hai Son²・Nguyen Thuy Hoa²・
駒形修³・葛西真治³・富田隆史³・高木正洋¹

(¹長崎大熱帯医学研究所、²National Institute of Hygiene and Epidemiology, Vietnam、³国立感染症研究所)

衛動4

ベトナム全土における古タイヤに発生する蚊類の生態調査(4) 幼虫発生源としての古タイヤの重要性

○ 比嘉由紀子¹・川田 均¹・高村典子¹・大田黒嵩伸¹・Nguyen Thi Yen²・Tran Hai Son²・
Nguyen Thuy Hoa²・高木正洋¹

(¹長崎大熱帯医学研究所、²National Institute of Hygiene and Epidemiology, Vietnam)

衛動5

マイクロネシア連邦チュック州の3島における蚊の採集成績

○ 野田伸一¹、當間孝子²

(¹鹿児島大学多島圏研究センター、²琉球大学医学部保健学科)

15:35 ~ 15:50 休憩

15:50 ~ 16:40 特別講演1 座長：佐藤 良也(琉球大・医・熱帯寄生虫学)

沖縄県における寄生虫症一百年の変遷一

安里 龍二 (元沖縄県衛生環境研究所)

16:50 ~ 17:40 特別講演2 座長：高木 正洋 (長崎大・熱帯医学研究所)

沖縄県におけるウリミバエの根絶防除とその後の問題

松山 隆志 (沖縄県農業研究センター)

18:00 ~ 懇親会

1F レストラン 浜屋

第2日目： 11月 2日(日)

一般講演(寄生:7題、衛動:2題)

総会

9:30 ~ 10:10 座長：堀井 洋一郎（宮崎大・農学部・家畜内科学）

寄生4

フタトゲチマダニにおけるリゾチームの機能解析

- 田仲哲也、川野 優、Md. Morshedur Rahman、藤崎幸蔵
(鹿児島大学農学部獣医学科先端獣医科学講座新興感染症分野)

寄生5

The bifunctional lysine-ketoglutarate reductase/saccharopine dehydrogenase regulates osmotic water balance in *H. longicornis* tick

- Banzragch Battur, Damdinsuren Boldbaatar, Rika Umemiya, Min Liao, Tetsuya Tanaka, and Kozo Fujisaki
(Laboratory of Emerging Infectious Diseases, Department of Frontier Veterinary Medicine, Faculty of Agriculture, Kagoshima University)

寄生6

プロテオーム解析による日本住血吸虫症感染防御ワクチン候補分子の探索

- Ekhlas, Hamed Abdel-Hafeez¹、○菊池三穂子²、渡部幹次³、伊藤敬⁴、奈良武司⁵、新川武⁶、青木克己³、平山謙二¹
(¹長崎大学熱帯医学研究所免疫遺伝学分野、²長崎大学国際連携研究戦略本部、³長崎大学熱帯医学研究所寄生虫学分野、⁴長崎大学医学部生化学、⁵順天堂大学医学部熱帯医学・寄生虫病学、⁶琉球大学分子生命科学研究センター)

寄生7

マラリア特異的及び非特異的 CD8⁺細胞の活性化と赤内型感染病態への効果

- 都田真奈¹、木村大輔¹、本間季里¹、木村一美¹、油田正夫²、鎮西康雄²、
○ 由井克之¹
(¹長崎大学院医歯薬 免疫機能、²三重大学院医 医動物)

10:10 ~ 10:20 休憩

10:20 ~ 10:40 座長: 川田 均 (長崎大・熱帯医学研究所)

衛動6

Rapid determination of RNA viral sequence(RDV)法の改良によるネッタイシマカ幼虫からの新しいブニヤウイルスの検出

- 山尾 卓也¹、江下 優樹²、佐藤 朝光¹、木原 悠希¹、西村 美保¹、Yupha Rongsriyam³、Narumon Komalamisra³、Raweewan Srisawat³、鹿志毛 信広¹、見明 史雄¹、森川 茂⁴、水谷 哲也⁴
(福岡大学薬学部¹、大分大学医学部²、マヒドン大学熱帯医学部³、国立感染症研究所ウイルス第一部⁴)

衛動7

植物抽出物発酵液による殺虫効力増強効果

- 荻野和正、金澤保
(産業医科大学医学部免疫学寄生虫学)

10:40 ~ 11:10 座長: 由井 克之 (長崎大・大学院・感染免疫学)

寄生8

アジスロマイシンの *Plasmodium berghei* に対する伝播阻止効果の検討

- 清水 少一、新井 明治、金澤 保
(産業医科大学医学部免疫学・寄生虫学)

寄生9

アカントアメーバに対するヨード系殺菌剤の有効性の検討

- 原 樹
(久留米大学医学部寄生虫学講座)

寄生10

FTA カードを用いたリーシュマニア症の遺伝子診断の検討

- 三森龍之¹、中武麻衣¹、羽島優¹、加藤大智²、Flankrin Vargas³、Oferia Cordova³、Eduardo A. Gomez L.⁴、上里 博⁵、橋口義久⁶
(¹熊本大・病原体検査学、²山口大・獣医衛生学、³トルヒージョ大学・ペルー、⁴エクアドル 厚生省マラリア撲滅対策研究所・オンコセルカ部門、⁵琉球大・皮膚科学、⁶高知大・寄生虫学)

11:10 ~ 11:20 休憩

11:20 ~ 11:55 総会

11:55 ~ 12:00 閉会挨拶